

あ お ば

No.81

令和3年7月21日発行
青葉中学校区青少年健全育成推進会事務局
札幌市立青葉中学校 011-891-4351

大人が手本となり家庭のルール作りを 青葉中学校区健全育成推進会 会長 長岡 仁

日頃より健全育成の活動にご協力いただき、ありがとうございます。昨年に続き今年度も会長を務めさせていただく事となりました。1年間よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスの影響も大きく、大人を含めてスマートフォンやデジタル機器の利用時間が大幅に伸びているようです。低年齢時の児童にも利用が広まり、SNSトラブル被害が深刻化しています。学校や自治体では定期的に啓発を行い、「フィルタリングの利用」と「家庭のルール作り」を呼びかけています。子供たちがトラブルに巻き込まれないためにも、あらためて利用時間、利用アプリ、SNSの使い方など、各ご家庭でよく話し合い、ルール作りを行ってはいかがでしょうか。まずは大人がお手本になって守ることも重要のようです。

子供たちの安全・育成のため、保護者ならびに地域の皆様のご協力頂きます様よろしくお願いいたします。

やっとグラウンドが使える!マッスルタイム最高!

新札幌わかば小学校 教頭 増谷 忍

新札幌わかば小学校は昨年開校しましたが、工事関係のプレハブが建っていたため、子どもたちはグラウンドを自由に使うことができませんでした。しかし、今年は違います。雪が解けると子どもたちは広いグラウンドに飛び出し、毎日元気に走り回っています。



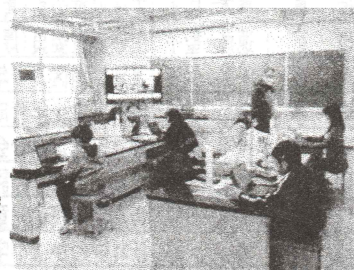
本校では、中休みの始めに「マッスルタイム」を設定し、体を鍛えています。音楽が流れると、グラウンドいっぱいに広がった子どもたちが一斉に縄跳びを始めます。元気に跳び続ける子どもたちの姿はとてすてきです。先日は、種目を変えて「投げ投げタイム」に挑戦しました。体育館の屋根をめがけてボールを投げるのです。しかし、屋根の上まで届かせるのは難しく、なかなか届きません。それでもあきらめることなく、みんな笑顔で投げ続けていました。今年は思う存分運動させてあげることができ、本当にうれしいです。子どもたちが、仲間と一緒に心と体を鍛え、健やかに成長してくれることを願っています。

感染症対策を十分に考慮し、教育活動を進める共栄小 共栄小学校 教頭 村雲 聖治

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、まん延防止重点措置、そして緊急事態宣言の発令を受け、感染症対策を十分に考慮した上で教育活動を進めております。こうした状況の中、子どもたちのクラブ活動や委員会活動では、今年から配置された1人1台端末のChromebookを活用し、学年別少人数に教室を分散させてオンラインでの活動も行っています。また、6年生の修学旅行は6月末から9月中旬に日程変更しました。運動会は、当初5月末を予定していましたが、9月末に日程を変更し、開催方法も学年ごと時差開催としました。競技も短距離走と表現の二つに絞っています。

本校は、教室・廊下が狭く、以前のように参観授業を行おうとすると子どもも保護者も密になってしまいます。

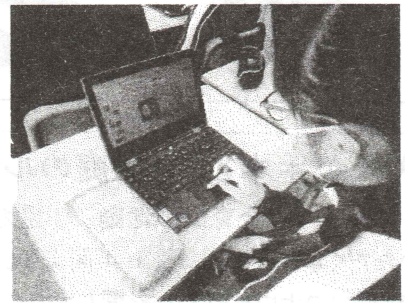
そこで、このコロナ禍でも保護者の皆様に子どもたちの学習の様子を見ていただく機会をと考え、本校では、年間を通して1回1学級ずつ体育館での授業参観・懇談会を行うことを計画しました。1学級当たりの回数は減るものの、子どもの席と保護者席にゆとりをもって設置することで安心・安全な参観・懇談が実現できました。10月30日には学習発表会が予定されています。この行事も、感染症対策を十分に施した形で実施するように検討を重ねている最中です。



デジタル・ネイティブ世代の新しい学び

青葉中学校 教頭 三浦 雅美

今年度、中学校は例年とは異なる大きな課題を掲げて始まりました。ひとつは、新学習指導要領全面実施であり、もう一つはGIGAスクール構想の本格運用です。いずれも、用意周到に準備されたものではなく、実践しながら検証しつつ改善する日々です。本校においても、放課後の職員室は、さながら「Chromebook活用プチ研修会」となることが多くなりました。若手だけでなく、中堅以上の先生もChromebookの話で持ちきりです。曰く「スライドにアニメーションつけたい」「道徳でJamboard使うと意見を出しにくい子も書ける」「クラスルームのタイムラインの情報を見やすくしたい」「先生方専用のクラスルームを作ると全教員で情報共有できますね」「Googleカレンダーと連動すると生徒のテスト計画もできそうですね」などなど。



生徒たちは、デジタル・ネイティブ世代(生まれたときからパソコンや携帯端末があった世代)ですから先生方よりも習熟が早く、あっという間に課題をクリアしていきます。これまでの学びとは違う世界を展開しつつあります。「端末が特別なものではなく定規やコンパスと同じように文房具のように使われる時代」が到来すると、これまでの授業のスタイルが変わります。これも、新しい時代の資質・能力につながると思います。

今年度もよろしくお願ひいたします ～令和3年度総会報告(書面開催)

昨年度に引く続き「青葉中学校区青少年健全育成推進会総会」は今年度の総会も「書面による総会」といたしました。6月4日(金)までに役員の皆様の委嘱と、昨年度の活動及び決算報告、今年度の新役員・事業計画・予算の案について、御検討ならびに御承認いただきましたので御報告いたします。ありがとうございます。

情報交流の機会はありませんでしたが、議決権行使書に記述していただいた情報等を今後の参考にさせていただきます。また、今年も、校区内小学校との連携を活動の柱として進める予定ですが、感染症防止対策等のため、早速、当初予定していた事業について縮小・中止せざるを得ないものがあります。今後は感染症対策を施しつつ、可能な限り各種事業を再開する予定ですが、今後とも皆様の御支援、御協力をよろしくお願ひいたします。

今年度の役員については下記のようになっていますので、お知らせします。

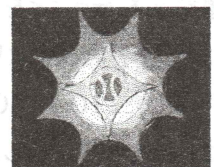
会長	長岡 仁	青葉中学校PTA会長	顧問	安島 秀好	厚別南地区青少年育成委員会会長
副会長	谷内 政昭	新札幌わかば小学校PTA会長	顧問	土田 義也	青葉町自治連合会会長・青葉中学校学校評議員
副会長	林 幹也	共栄小学校PTA会長	顧問	栗生 賢一	厚別南町内会連合会会長
副会長	山口 浩輝	青葉中学校PTA副会長	顧問	栃尾美加子	新札幌わかば小学校校長
副会長	山越麻希子	青葉中学校PTA副会長	顧問	加藤 康夫	共栄小学校校長
副会長	吉川 幸	青葉中学校PTA副会長	顧問	小林 直人	青葉中学校校長
理事	千葉 千佳	主任児童委員(青葉地区)	事務局長	三浦 雅美	青葉中学校教頭
理事	鳥本 康子	主任児童委員(青葉地区)	事務局次長	岡部 史郎	青葉中学校教諭
理事	遠藤 聖子	主任児童委員(厚別南地区)	事務局員	安孫子和典	青葉中学校教諭
理事	千葉 保三	厚別南地区青少年育成委員	事務局員	因幡 拓哉	青葉中学校教諭
理事	橋詰 博	厚別区青少年育成指導員			
理事	高平 弥生	青葉町自治連合会女性部長			
理事	物井榮美子	青葉中学校学校評議員(保護司会)			
理事	千葉 一晴	青葉地区民生児童委員協議会会長			
理事	増谷 忍	新札幌わかば小学校教頭			
理事	村雲 聖治	共栄小学校教頭			



青葉中



新札幌わかば小



共栄小